

別記様式第7号 定例会議議事概要

独立行政法人日本スポーツ振興センター入札監視委員会定例会議議事概要

開催年月日、場所等	令和4年12月13日(火) 大会議室2	
委員	委員長 宮 直仁(公認会計士) 委員 齊藤 誠(弁護士) 委員 川瀬 貴晴(国立大学法人千葉大学名誉教授)	
審議対象期間	令和4年4月1日～令和4年9月30日	
抽出案件(合計)	5件	(備考)
建設工事(計)	3件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定適用対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く。)	3件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務(計)	2件	
公募型プロポーザル	0件	
簡易公募型プロポーザル	0件	
簡易公募型プロポーザル(拡大)	0件	
標準型プロポーザル	0件	
一般競争入札	2件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	<p>1.令和4年4月から令和4年9月までの間に発注した建設工事の入札及び契約の手續の運用状況等について(報告) ・特になし</p> <p>2.令和4年4月から令和4年9月までの間に発注した設計・コンサルティング業務の入札及び契約の手續の運用状況等について(報告) ・特になし</p> <p>3.令和4年4月から令和4年9月までの間の指名停止等の措置状況について(報告) ・特になし</p> <p>4.抽出した建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する審議 ・別紙のとおり</p> <p>5.その他 ・特になし</p>	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	意見の具申又は勧告はなし	

■抽出した建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する審議

意見・質問	回答
(1)一般競争入札【日本スポーツ振興センターHPSC・JISS棟機械設備改修工事】	
<p>(質問) 2回の入札をして、その後不落随意契約に移行しているが、もう少し入札を繰り返すことは考えなかったのか。</p>	<p>(回答) 入札説明書において「入札回数は原則として2回を限度」としており、また、予定価格と入札金額にまだ少し開きがあり、入札辞退となることも考えられたため、再度入札ではなく、不落随意契約協議に移行したものである。</p>
<p>(質問) 「入札回数は原則として2回を限度」というのは、他の入札案件においても同様であるのか。</p>	<p>(回答) そうである。 文科省の通知においても「原則2回まで」とされていることから、当センターもそれに倣った形としている。</p>
(2)一般競争入札【日本スポーツ振興センターHPSC・NTC-W照明設備他改修工事】	
<p>(質問) 12者が資料を取りに来ている中で、1者しか応札していないことについて、どのような理由が考えられるか。</p>	<p>(回答) 技術者不足ということが一番大きい要因と考えられる。 以前、同様の工事を行った際は5者ほどが参加しており、入札条件に関しては特に厳しいものではなかったと考えている。</p>
<p>(質問) 技術者不足が考えられるのであれば、工事期間や公告のタイミングなど、何か工夫できることはないのか。</p>	<p>(回答) 技術者不足を見込んで早めに公告を出したが、会社としてやりくりが難しいというような声も聞いている。</p>
(3)一般競争入札【日本スポーツ振興センターHPSC陸上トレーニング場照明他改修工事】	
<p>(質問) 予定価格を算出する際に複数のメーカーから見積を取ったとのことであるが、落札業者が入れている価格は、メーカー価格と比較しても安く調達しているのか。</p>	<p>(回答) そのとおりである。</p>
<p>(質問) 入札価格が、1者を除いてすべて基準価格以下となっている。見積の審査を行っているとのことだが、予定価格を設定する際の機器代の見積審査は従来どおりでよいのか。</p>	<p>(回答) 過去の実績を見ながら予定価格を設定しているが、次回以降、同じような案件を発注する際は、今回の案件が最新の実績となり、これも参考に予定価格を積算していきたい。</p>
(4)一般競争入札【日本スポーツ振興センター国立競技場観戦ボックス等増設基本設計業務】	
<p>(質問) 落札価格が予定価格とほとんど変わらないが、予定価格はどのように設定しているのか。</p>	<p>(回答) 予定価格の設定については、国土交通省が作成している設計業務基準に基づいて積算している。本件は設計業務であることから、人件費がメインとなり、令和4年度設計業務委託等技術者単価という資料に基づいて積算している。 公表資料に基づく積算となるため、予定価格と近い金額になりやすいものと考えている。</p>
<p>(質問) 予定価格を設定するにあたり、取得した見積の金額をそのまま適用しているのか。</p>	<p>(回答) 取得した見積書に対し、当センターにおいて調整の上、金額を設定している。</p>

■抽出した建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する審議

意見・質問	回答
<p>(質問) 本件は基本設計であるが、実施設計はどのような発注となるのか。</p>	<p>(回答) 実施設計については、基本設計発注業者と随意契約することをお知らせする形で掲載している。 基本設計段階では実施設計がどの程度のボリュームになるかを測ることは非常に難しく、検討点を含めて基本設計を発注しているため、設計したものを改めて国土交通省の積算に基づく方法で予定価格を定め、協議した上で随意契約を行っている。</p>
<p>(質問) 予定価格を設定するにあたり、付加業務と本体業務はどのような対応関係になるのか。</p>	<p>(回答) 行政との法律上の調整業務などを付加業務として設定している。</p>
<p>(質問) この付加業務を見積もる際には、当該落札者からも見積を取得しているのか。</p>	<p>(回答) 元設計の事業者でもあることから、参考見積を徴取している。</p>
<p>(意見) 適切な手続きを踏んでいるものの、本件は基本設計であり、その後続く実施設計はこの基本設計の落札者が随意契約で引き続き受注することが予定されている契約であること、及び応札に関心のあった者が複数いたものの、結果として1者応札であり、かつ、予定価格が約1,400万円であるにもかかわらず、落札額とわずか約2万円しか変わらないことから、契約手続に疑念を持たれる可能性も考えられるため、対外的に説明が求められた際には明確な筋道を立てて説明できるように注意いただきたい。</p>	<p>(回答) ご意見のとおり、今後とも留意して取り組んでいきたい。</p>
(5) 一般競争入札【日本スポーツ振興センター国立登山研修所冬山前進基地屋根等改修設計業務】	
<p>(質問) 本件は実施設計となっているが、基本設計は別途行っていたのか。</p>	<p>(回答) 本件については、破損した屋根を修繕するものであり、検討事項は少なく、設計のボリューム感も見えていたことから、実施設計から発注を行ったものである。</p>
<p>(質問) 「入札回数は原則として2回を限度」という説明があったが、本件は3回目の入札を行っている。その目的や理由は何か。</p>	<p>(回答) 2者のうちの1者が、2回目の入札時にかなり入札額を落としてきたことから、再度入札を実施すれば予定価格を下回るのではないかと考え、3回目の入札を行ったものである。</p>